

母子健康手帳を活用 しましょう

みなさんはご自分の母子健康手帳を見たことがありますか。母子健康手帳は、戦後母親とお子さんの健康を守るためにつくられたもので、日本が世界に誇れる母親とお子さんの健康管理ができる素晴らしい手帳です。

母子健康手帳には、母親の妊娠期からお子さんの成長の様子や予防接種の記録等を書くことができ、お子さんの健康を守るために必要な情報やアドバイスが掲載されています。

平成24年4月から母子健康手帳の一部が改正されます。主な改正点は次のとおりです。
・妊婦健康診査の記録欄が広くなり、妊娠期の体の変化や両親の気持ちを書き込めるスペースができました
・妊娠中の体の変化や出産に関する情報が追加されました

・胆道閉鎖症の早期発見のため、赤ちゃんの便色の確認の記録ができるページが追加されました
・予防接種の記録のページが増え、任意接種の予防接種

の記録欄が充実しました

妊娠中から乳幼児期は生涯にわたる健康づくりの基盤となる大切な時期です。新しく母子健康手帳を受け取ったら、まず一通り読み、妊娠中の経過や保護者の記入欄など必要なところはできるだけ記入をしてください。

また、この手帳を活用して、母親と父親が一緒になって赤ちゃんの健康や成長に関心を持ち、お父さんも積極的にお子さんの様子や自分の気持ちを記録しましょう。

お子さんが成長されたときに両親から手渡ししながら、小さい時の思い出を語り合うことで、命の大切さや両親の愛情を感じることができ、素敵な手帳をぜひ活用しましょう。母子健康手帳は保健センターで配布しています。妊娠がわかったらお母さんとおなかの赤ちゃんの健やかな生活のために、早めに保健センターへお越しください。

(健康福祉課 保健師)

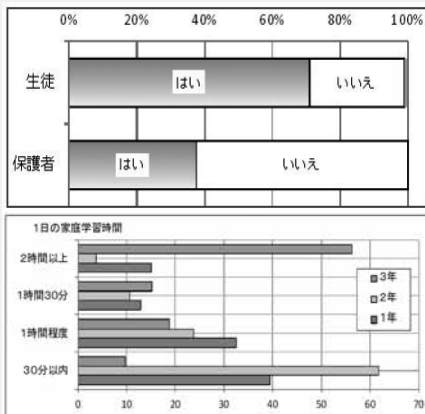


学校コーナー

学校評価の結果をお知らせします

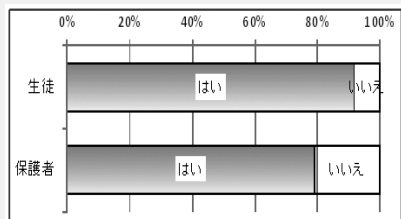
五霞中学校

本校は、「夢を持ち、生きる力に満ちた五霞中学生を育て」という教育目標のもと、知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成に努めてきました。今年度の学校評価の結果の一部を紹介いたします。1 自分から進んで学習しているか。



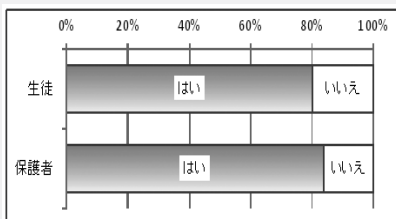
生徒よりも保護者の方が厳しくみており、昨年度より親子の認識のずれが拡大しています。実際の学習時間の内訳を見ると、3年生は2時間以上学習している生徒が半数以上ですが、1、2年生の学習習慣は不十分で、保護者の方の評価が的確なようです。今後も、生徒一人一人が分かる喜びを味わい、

学習意欲が向上するよう、指導方法の改善にさらに努めていきます。2 明るい挨拶ができていますか。



明らかな挨拶は、相手を思いやり明るく生活するバロメータといえます。生徒の9割、保護者の方の8割は「はい」と回答しています。しかし、挨拶を含め生活状況には個人差がみられ、人と関わりをとおして互いに成長できるよう取り組んでいきます。

3 部活動等に力を入れ、体力や礼儀正しさが身についたか。



9割を超える生徒が部活動やクラブ活動に所属しており、その大半が充実感を持ち、自身の成長につながっていることがうかがえます。さらに、否定的回答の生徒や学校生活上の問題と早期対応を心がけていきます。

本結果を受け、本校学校評議員や保護者、地域の皆様のご意見をもとに、来年度の教育活動の充実に生かしてまいります。

ご意見・ご要望をお待ちしています。

あて先
●町長(直通)
☎(84)1550
●総務課広報担当
☎(84)1111(内線227)



3月の納税

納期限：4月2日(月)です

後期高齢者医療保険料 随時 町民税務課 税務G内線251
保 育 料 3月分 健康福祉課 社会福祉G内線237

人口と世帯 (2月1日現在)

総人口 9,389人(-3)
男 4,714人(-1)
女 4,675人(-2)
世帯数 3,102世帯(+5)
※()内は前月比